

NPO法人
そーさぽ旭川



あんな...



あんな...

あんな...



きになる、あのこと。

あんな...



あんな...



あんな...



わたしって...



学習会

あのこって、わたしって、ヤングケアラーなのかな

2024 (令和6) 年1月21日 (日) 午後1時30分から (120分)

旭川市市民活動交流センターCoCoDe 会議・研修室1・2 (宮前1条3丁目)

[主催] NPO法人そーさぽ旭川 [共催] 旭川おとな食堂、一般社団法人NOLIMIT旭川、NPO法人子どもセンタービ・リーグ、オズのクリニック、ガールズサポートまちなか保健室 [後援] 旭川市、旭川市教育委員会、旭川市民生委員児童委員連絡協議会、旭川地域児童デイサービス等連絡協議会、公益社団法人北海道社会福祉士会道北地区支部

学習会 あのこって、わたしって、ヤングケアラーなのかな

①基調講演「ヤングケアラーについて知る」

対人援助職、教職員、行政職員、地域住民等がヤングケアラーの存在に気づき、本人と家族の気持ちに寄り添いながら関わるための基礎的な知識を学びます。

講師：北海道ヤングケアラー相談サポートセンター（ヤンサポ） センター長 **加藤 高一郎**さん

【略歴】美唄市出身。江別市の介護施設で働いていた頃、悩みを抱えている介護者の存在を知り、支援しようと職員有志と2015年に「えべつケアラズ」を設立した。北海道が2023年6月に開設した「ヤングケアラー相談サポートセンター」のセンター長を務める。24時間体制で電話やメールによる相談を受け付けている。ヤングケアラー支援を全道に広げるため奮闘中。

②座談会「ヤングケアラーにどう関わるか」

元ヤングケアラーの方のお話を聞き、当時どんなひとと言や関わりが欲しかったのか、学びます。また、いま家族を支えている子どもたちに伝えたいメッセージをお話しいたします。

登壇者：加藤 高一郎さん、藤田 大さんとなかまたち

③質疑応答（オンラインで匿名による質問も可能とします）

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : izumi Shiga

◆対象・定員：会場／対人援助職、民生委員・児童委員など 50名程度

オンライン（zoom）／家族のケアを担っている子ども、その関係者など

※オンラインでは、匿名での参加も可能です。申込時にEメールアドレスが必要です。

◆日時：2024年1月21日（日）午後1時30分から午後3時30分まで

◆会場：旭川市市民活動交流センターC o C o D e 2階 会議・研修室
（宮前1条3丁目3番30号）

◆参加料：無料

◆申し込み方法：1月17日（水）までに、Googleフォームでお申込みください。
（アドレス）<https://forms.gle/3g2RmbeX3KecJJBX9>

◆お問い合わせ先：NPO法人そーさば旭川 mail : ssn.asahikawa@gmail.com



【主催】NPO法人そーさば旭川 【共催】旭川おとな食堂、一般社団法人NOLIMIT旭川、NPO法人子どもセンターピ・リーグ、オズのクリニック、ガールズサポートまちなか保健室 【後援】旭川市、旭川市教育委員会、旭川市民生委員児童委員連絡協議会、旭川地域児童デイサービス等連絡協議会、公益社団法人北海道社会福祉士会道北地区支部